



Nakagomi

中込商店街だより

第150号

中込商店街のお得情報・お役立ち情報を毎週お届けします。
今回は10月18日に発行します。

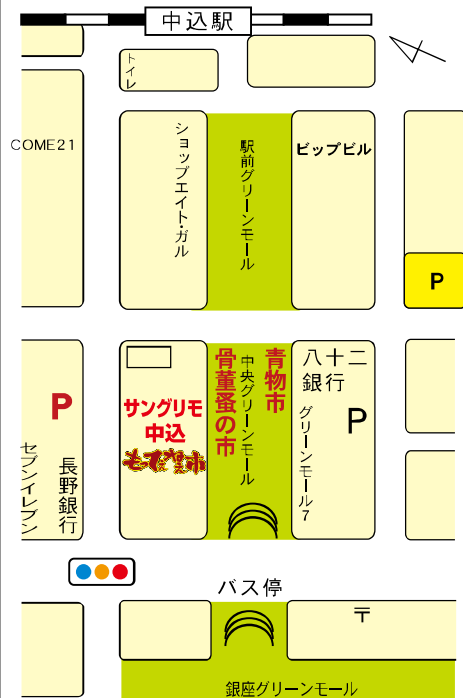
本紙ブログ版は [中込商店街だより](#) [検索](#)



発行 中込商店会協同組合
〒385-0051 佐久市中込2-26-3
TEL 0267-62-5714・FAX 62-0361
Web <http://nakagomi.jp>
Mail info@nakagomi.jp
後援 佐久商工会議所



衣類もたくさん出品されています。(10/4)



今回の受付日の10月4日には、7時前から長い行列ができ、開場後はあっという間にスペースがいつばいになり、最終的には受付お断りとなるハブニングも発生しました。常連の出品者に加え新規登録された方も大勢いらつしやいますので、今回のもつてえねえ市は、またまた掘り出し物がたくさん期待できそうです。

整理券発行と入場制限ありをご承知ください。今回は整理券を午前10時から発行いたします。さらに本来あるべき姿勢として、整理券の番号順にお一人ずつご入場いただくことといたします。これは転倒を始めたとしても危険防止の意味合いも込められておりますので、どうぞご理解ください。なお開場10分前の10時50分から番号順にお並びいただきますので、遅れることなく整理券を手にお戻りください。また開場後の入場制限を危険防止のために実施

「ものを大切にしよう」「不用品のリサイクルでエコ活動」といったキャッチフレーズでスタートしたもつてえねえ市は、リユース(再使用)されるものが毎月何百点と出現

し、物を大切にする心が着実に育っていることを実感させられています。そんなもつてえねえ市も出品者が存在して始めて成り立つわけですが、100%ボランティアのスタッフからこれだけはというお願いを書かせていただきます。我々スタッフは清算・返品終了後、会場を清掃し本業に戻らなければいけないわけですが、時間内にお越しいただけない方がいらつしやると、誰かしか残らなくてはなりません。品物は品物でそのまま中込交流センターに置いておくわけにもいきませんので、ぜひとも売上金とともに、不幸にしてリサイクルならなかった出品物を時間厳守で

お持ち帰りください。約束事を守れなかった場合は、もつてえねえ市運営規約の9条に記載されている通り、再三の当組合の連絡にもかかわらず商品を引き取りおいていただけない場合には手数料(1500円)のご請求と送料着払いにて商品を送いたします。また以後出品することはできません。指定された短時間(現在は、午後2時20分から3時までの40分間)での制約は、厳しいかもしれませんが、月一回のことですのでなんとか調整して約束事をお守りください。今後も長く続けられるようお客様のご協力とご助言をお願い致します。

掘り出し物がいっぱいのもつてえねえ市 明日開催

整理券発行と入場制限ありをご承知ください

約束事を守れなかった場合は

お持ち帰りください

骨董蚤の市はもつてえねえ市と同時開催

先週末の小諸ふーどまつりで開催された骨董蚤の市が、グリーンモールを会場に中込地区で初めて開催されます。今までもグリーンモールシェなど骨董店に出品していただいたことはありますが、20店近い骨董屋さんやアンティーク屋さんが一堂に会するのは初めてです。その光景は、壮観なものとなりそうです。もつてえねえ市も野菜果物の土曜日も同時開催され賑やかな週末を迎える中込商店街に、ぜひご家族お揃いでお出掛けください。なお、この骨董蚤の市は11月・12月も開催を予定しております。



骨董蚤の市のような(小諸ふーどまつり)



ネットをこ活用ください。今回は10月26日です。このような変更は随時本紙でお知らせいたしますが、当組合のWebサイトにも掲載しますので、本紙折込地域外の方はネットをこ活用ください。『ほしもの』リクエストなどお待ちしております。

10月11日(土) もつてえねえ市 青空市
平種柿 } 特売!
りんご } 果物まつりにて
ナシ } 販売致します
茂木青果 ☎ 67-5893

お知らせ
今回の土曜日は10月11日に「もつてえねえ市」の青空市として開催します。会場がいつもと違い八十二銀行横です。(左欄参照)
屋12時、中央グリーンモール
10月14日は火曜日。同じく野菜・果物の大特価市です。
午後1時30分、駅前グリーンモール
10月17日は金曜日。生活改善コスモス会による市場産の野菜や花の直売です。午後2時〜4時 橋場公会堂よこ



昨年の入選作より 黒岩廣道様撮影



昨年の入選作より 真次光毅様撮影



昨年の入選作より 中條茂治様撮影

2009カレンダー川柳 たいだいま審査中
9月20日号でお知らせした通り、今回は最後の制作となる中込商店会が全国に誇る川柳カレンダーの作品募集は締め切りを1ヶ月延長して受け付けております。9月30日消印のハガキ・封書を最後に受け付け終了となりました。その数は、4060句。使用古された言い回しですが、文字通り北は北海道から南は沖縄まで、全国各地の川柳愛好家によって捻り出された五・七・五が、どっさりと届いています。
応募方法による内訳は:
郵送: 3933句
FAX: 3336句
応募箱: 25句
ネット: 3306句
と、81%がインターネットで、その数は、4060句。使用古された言い回しですが、文字通り北は北海道から南は沖縄まで、全国各地の川柳愛好家によって捻り出された五・七・五が、どっさりと届いています。
審査の真つ最中ですが、第三次を経て、最終の審査でカレンダーに掲載される365プラス12作品が決定されます。
毎年楽しみにされている皆さん、2009年版川柳カレンダーは11月下旬には販売開始できるよう、担
のフォームメールまたはEメールでした。ネット経由が多いのは、私どもが募集情報やYahoo懸賞などの「懸賞・公募」関係サイトに公開したためで、インターネットが多くの人に利用されていることがわかりました。す。ちなみにネット応募の最高齢は81歳、最年少は12歳でした。
たいだいま審査中
現在(10月10日) 第二次審査の真つ最中ですが、第三次を経て、最終の審査でカレンダーに掲載される365プラス12作品が決定されます。
毎年楽しみにされている皆さん、2009年版川柳カレンダーは11月下旬には販売開始できるよう、担
当者一同二刀流で頑張り抜きますので、今しばらくお待ちください。
川柳カレンダー写真募集集中
同じく9月20号でご案内しました、2009年版川柳カレンダー用「佐久を紹介する写真コンテスト」の締め切りが迫ってきました。今回は撮影者のお名前を掲載しようかと考えております。日本全国の入賞者家庭に飾られることとなる川柳カレンダーにあなたのベストショットをお名前を刻んでみませんか。
締め切りは17日(金)消印有効です。詳細は商店街各店にある募集要項か商店会ホームページをご参照ください。大きく伸ばす必要はありませんので、L判などでお気軽に応募ください。